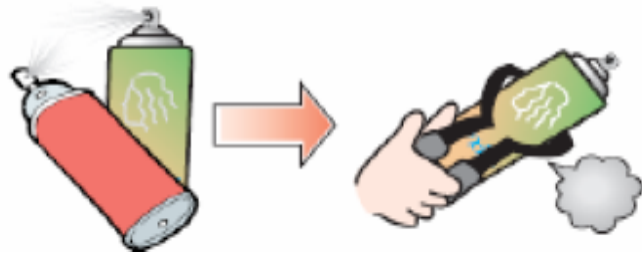


カセットボンベ等による 火災に注意！

カセットボンベ・スプレー缶などの取扱いや
穴あけを間違うと事故につながります！

- 完全に使い切ってから、必ず屋外の風通しのよい、火の気のない場所で穴をあけて処分しましょう。

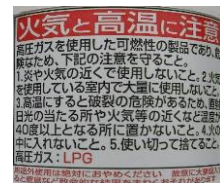


※台所でカセットボンベやスプレー缶に穴を開けて、容器内のガスが漏れてコンロや湯沸かし器の火に引火し、顔や手にやけどを負う火災が数件発生しています。

- 穴をあけずに中身が残ったまま捨ててしまうと、ゴミ収集車で容器が破裂し、金属同士の火花で可燃性ガスに引火し爆発してしまいます。



- カセットボンベ・スプレー缶を加熱される場所に置くと、爆発してしまいます。



冬は、お鍋のシーズンです。カセットボンベを使用する機会も増えてきます。
毎年、カセットボンベの誤った使い方や処理の仕方によって火災が起こっていますので注意
してください！！

- 下の図のように卓上コンロを二つ並べて使用したり、卓上コンロより大きな鍋を使用すると、カセットボンベが入っているところが熱せられ、爆発してしまいます。

